

【活動事例⑫】

公表日:平成 24 年 12 月 13 日

プロジェクト名	岩手県 4 市町（山田町、大槌町、釜石市、宮古市）を対象とした「食糧の安全保障」・「生活支援」・「心のケア」事業
活動団体名 活動者名	公益財団法人 ケア・インターナショナルジャパン
活動概要	<p>東日本大震災の発災直後、ケア・インターナショナルジャパンは、岩手県山田町にて、2011 年 3 月から 6 月まで避難所での炊き出し提供を中心とした緊急支援を実施した。緊急期に引き続き、対象地を大槌町、宮古市、釜石市にも拡大し、「食糧の安全保障」「生活支援」「心のケア」の 3 事業を柱とした復興支援事業を実施してきた（2011 年 6 月～12 月：復興支援フェーズ I、2012 年 1 月～6 月：復興支援フェーズ I I）。</p> <p>復興支援事業の目的として「津波による被災者の脆弱性を軽減し、彼らの尊厳を回復すること」が挙げられる。尊厳をもって生活していくために必要とされる「物」と「心」の両面を支援すべく、フェーズ I では、被災地域の住民の基本的な食糧や生活のニーズを満たすための「食糧の安全保障」・「生活支援」と、震災による衝撃や喪失感、不安等の精神的な苦痛を緩和するための社交の場作り等「心のケア」が実施された。基本的ニーズがほぼ充足したと考えられるフェーズ I 後のフェーズ I I では、岩手県復興計画(2011 年 8 月)で示された「安全の確保」、「暮らしの再建」、「生業の再生」復興三原則に沿った形で、「生活支援」と「心のケア」の 2 事業が継続された。とりわけ、「生活支援」では、地場産業である漁業支援や中小事業主のビジネス再開支援による地域経済の活性化に重点を置いてきた。</p> <p>2012 年 7 月以降は、12 月までは出口戦略期間として「心のケア」のみが実施</p>

	<p>されている。被災地で設立されつつある現地の団体やNPO及び被災した既存の団体の活動を物資面から支援することで、現地の団体が主体となる復興支援活動を目指す。</p>
<p>活動実績</p>	<p>●：食糧の安全保障</p> <p>(1)炊き出し支援</p> <p>(2)飲食店再開支援</p> <p>(3)朝トラ朝市支援</p> <p>(4)食にかかる在宅被災者支援</p> <p>●：心のケア</p> <p>(1)カフェ支援</p> <p>(2)コミュニティ新聞発行支援</p> <p>(3)お祭り・伝統芸能支援</p> <p>(4)レクリエーション活動支援</p> <p>●：生活支援</p> <p>(1)物資支援</p> <p>(2)在宅被災者支援</p> <p>(3)脆弱者層支援</p> <p>(4)学校支援</p> <p>(5)漁業支援</p> <p>(6)中小事業主支援</p> <p>* 詳細は下記のとおり</p> <p>主な活動実績 (2011年7月～2012年6月末)</p> <p>「食糧の安全保障」の事業一覧</p>

大分類	番号	小分類（活動名）	対象のカテゴリ-	地域
飲食店再開支援	1	飲食店再開支援	飲食店・食糧品店経営者	山田町、大槌町
軽トラ朝市支援	2	軽トラ朝市支援	飲食店・食糧品店経営者	大槌町
	3	在宅被災者を対象とした食にかかると商品券支給支援	在宅被災者	山田町
	4	在宅被災者を対象とした米と味噌の提供支援	在宅被災者	大槌町

「心のケア」の活動一覧

大分類	番号	小分類	対象のカテゴリ-	地域
カフェ支援	1	コミュニティ・カフェ支援	高齢者	山田町
	2	ママカフェ支援	母親・子ども	山田町
	3	男の居場所支援	男性	山田町
コミュニティ新聞発行支援	4	コミュニティ新聞「希望」支援		山田町
	5	コミュニティ新聞支援「明日に向かって」		田老地区、宮古市
	6	コミュニティ新聞支援「まごころ新聞」		大槌町
お祭り・伝統芸能支援	7	伝統芸能・お祭り支援		山田町
	8	伝統芸能・お祭り支援		大槌町
	9	伝統芸能・お祭り支援		釜石市
レクリエーション活動支援	10	レクリエーション活動支援事業		宮古市、山田町、大槌町、釜石市

「生活支援」活動一覧

大分類	番号	小分類（活動名）	対象カテゴリ-	地域
物資支援	1	オリジナルTシャツ支援活動	郷土芸能、お祭り関係者	山田町 大槌町
	2	夏用タオルケット配布支援	仮設住宅	宮古市 山田町 大槌町 釜石市
	3	畳の配布	避難所	山田町
	4	虫よけ提供	仮設住宅	宮古市 釜石市
	5	殺虫スプレー提供	仮設住宅	宮古市 釜石市
	6	バス停ベンチ提供支援	被災者	大槌町
	7	土嚢袋提供	ボランティア	山田町
	8	ボランティア宿泊施設への暖房器具提供	ボランティア	大槌町
	9	仮設団地用倉庫設置支援	仮設住宅	山田町
	10	保育園・少年団・児童館への資機材・遊具支援活動 わかき保育園簡易砂場・砂・子ども用タンク・職員	保育園	山田町

活動地域			用ロッカ-			
		11	保育園・少年団・児童館への資機材・遊具支援活動 山田北小学校敷地内、スポーツ少年団物置	スポーツ少年団	山田町	
		12	保育園・少年団・児童館への資機材・遊具支援活動 釜石市内児童館（3館）物置・サッシ・カーテン設置	保育園	釜石市	
	在宅被災者支援	13	在宅被災者を対象とした選択式生活家電製品支援活動	在宅被災者	釜石市 大槌町 山田町	
		14	在宅被災者を対象とした防災用品支援	在宅被災者	宮古市	
	脆弱者層支援	15	高齢者・障がい者のための車両提供支援	脆弱者	山田町 釜石市 宮古市	
		16	高齢者・障がい者のための車両提供支援：大槌乗合 タクシー車両提供	脆弱者	大槌町	
		17	大槌乗合タクシー時刻表	脆弱者	大槌町	
		18	障がい者・高齢者向け仮設団地内放送設備設置活動	脆弱者	釜石市	
		19	山田町老人介護施設への遊具提供	脆弱者	山田町	
		20	障がい者・高齢者向け温水洗浄便座設置支援	脆弱者	山田町	
		21	訪問介護施設への拠点事務所開設支援	脆弱者	釜石市	
		22	高齢者向け配食サービス用弁当箱支給支援	脆弱者	山田町	
		23	高齢者向け介護予防教室への運動器具提供支援	脆弱者	山田町 釜石市	
		24	仮設福祉施設内への、障がい者・高齢者向け温水便 座設置支援	脆弱者	山田町	
		25	仮設住宅内介護・福祉拠点施設用温水便座設置支援	脆弱者	山田町	
		26	被災地障がい者センター宮古 障がい者宿泊施設 トイレ用手すり提供	脆弱者	宮古市	
		27	障がい者および高齢者のコミュニティースペース の提供支援 (ユニット畳・カーテン提供)	脆弱者	宮古市	
	学校支援	28	大槌中学校への学校教材提供、部活動支援 木工教材・技術教材・運動機材・ユニフォーム	学校	大槌町	
		29	宮古工業高校への部活動支援(運動機材・ユニフ ォーム)	学校	宮古市	
		30	宮古水産高校への学習機材支援(カッター船および 発電機の提供)	学校	宮古市	
		31	課外活動支援(3つの小学校のマーチングバンド部 への楽器提供)	学校	大槌町	
		32	宮古高校への部活動支援(移動式投光器)	学校	宮古市	
	漁業支援	33	漁業・水産業・水産加工業への資機材提供	漁業関係者	山田町 大槌町	
	中小事業主支援	34	中小企業の事業再開のために必要な資材や設備の 提供	中小事業主	山田町 大槌町	
	活動地域	岩手県：山田町、大槌町、釜石市、宮古市				

<p>活動期間</p>	<p>2011年3月～2013年3月（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2011年3月～6月：（緊急支援期） ・2011年6月～2012年6月：復興支援期 ・2012年7月～12月：出口戦略期（*2012年3月まではモニタリングのみ実施）
<p>活動分類</p>	<p>1. 活動場所の分類：①</p> <p>2. 活動内容別の分類：ア. イ. エ. キ. ケ</p>
<p>活動を撮影した写真</p>	<p>●：2011年3月～6月（緊急支援期）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="368 831 831 1137">  <p>山田南小学校での炊き出し</p> </div> <div data-bbox="917 824 1367 1137">  <p>避難所での食事</p> </div> </div> <p>●：2011年6月～12月：復興支援期(上記「活動概要」のフェーズI)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="400 1312 842 1608">  <p>食糧の安全保障：半壊住宅在住被災者食糧支援</p> </div> <div data-bbox="943 1312 1347 1608">  <p>生活支援：宮古水産高校への実習用カッター船提供</p> </div> </div> <div data-bbox="421 1715 847 2022">  <p>心のケア：小槌神社祭礼支援</p> </div>

●：2012年1月～6月：復興支援期(上記「活動概要」のフェーズⅠⅠ)



生活支援：三陸やまだ漁協うに殺菌装置提供



心のケア：コミュニティカフェでの社協による踊り

URL		www.careintjp.org
問い合わせ先	所属	公益財団法人 ケア・インターナショナルジャパン 事業部
	担当者	事業部長 菊池康子
	電話番号	03-5950-1335
	メールアドレス	y.kikuchi_atmark_careintjp.org

※ 迷惑メール対策として、問い合わせ先メールアドレスの「@」を「_atmark_」に変更しております。